

平成30年度 無人航空機に係る事故トラブル等の一覧(国土交通省に報告のあったもの)

No.	発生日	飛行させた者 又は所属団体 等	飛行場所	機体 (種類、特徴等)	事案の概要	航空法上の許 可・承認の要否	許可・承認の 有無	当局の対応	報告された原因分析及び是正措置
1	2018/4/6	(不明)	千葉県白井市 (高度4000ft付 近)	無人航空機らし き物体	平成30年4月6日10時10分頃、東京国際空港 に着陸進入中のJAL304便が、千葉県白井市 高度約4000ft付近において無人航空機らしき 物体が高度差約10m飛行しているのを視認し た。無人航空機らしき物体は、黒色で直径約 2m 程度とのことであった。	不明	—	・周辺で無人航空機を飛行させた者 の有無を調査したが、確認できてい ない。	【原因分析】 — 【是正措置】 —
2	2018/4/22	個人	神奈川県相模原 市	マルチコプター プロペラ除く直径 約40cm、最大離 陸重量約1.5kg	・操縦訓練のため無人航空機を飛行させてい たところ、突如操縦不能となり、回復操作を 行ったが、反応せず、無人航空機を紛失させ た。 ・本件事案による人の負傷及び物件の被害は なかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	不要	無	・原因分析と再発防止策の検討を指 示した。	【原因分析】 ・機体を常時監視すべきところ、送信 機に映し出された映像に気を取られ、 周囲の状況や機体の姿勢への注意 力を欠いた結果、樹木等に接触して 墜落したと考えられる。 【是正措置】 ・目視内の飛行を行う際は、機体の 姿勢や周囲の状況を注視し、送信機 に映し出される情報の確認は、安全 確認の範囲に留める。

※国土交通省では、報告者等への個別の指導のほか、無人航空機による事故等の防止に役立てるため、関連団体等に対し、情報提供等を行っているところ。